



2025年4月11日

各位

会社名 株式会社チームスピリット
代表者名 代表取締役 CEO 道下 和良
(コード: 4397 東証グロース)
問合せ先 執行役員 CFO 高橋 亮
(TEL. 03-4577-7510)

2025年8月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2025年4月11日開催の取締役会において、以下のとおり、昨年10月11日の2024年8月期通期決算発表時に開示した2025年8月期(2024年9月1日~2025年8月31日)の業績予想を修正することとしましたので、お知らせします。

1. 当期の連結業績予想数値の修正(2024年9月1日~2025年8月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	5,000百万円	150百万円	150百万円	105百万円	6.39円
今回修正予想(B)	5,000百万円	150百万円	150百万円	120百万円	7.28円
増減額(B-A)	-	-	-	15百万円	
増減率(%)	-	-	-	14.3%	
(参考)前期連結実績(2024年8月期)	4,421百万円	△87百万円	△89百万円	△180百万円	△10.96円

2. 修正の理由

2025年8月期の中間連結業績は、堅調な受注を受けて連結売上高が概ね想定通りに伸長する一方、様々な経営効率化施策の効果も発現し、連結各利益は昨期対比での着実な黒字転換を達成、期初計画を上振れて進捗しています。

このうち、親会社株主に帰属する当期純利益については、税金費用の計算におけるソフトウェア開発費の有税処理額の減少や税務上のソフトウェア償却費の節税効果等により税金費用が圧縮されたことから、税金費用の負担率が低下し、当中間連結会計期間において通期業績予想値105百万円を上回る110百万円で着地しました。

当下半年においても税金費用の負担率の低下は継続するものと見込んでおり、この度、親会社株主に帰属する当期純利益に係る業績予想数値を上方修正します。

なお、当中間期までのところ、連結売上高は概ね期初計画通りで、連結営業利益、連結経常利益は、期初計画を上振れて進捗していますが、当下半年は来期以降に向けた戦略的投資を加速させる方針であることに加えて、別途本日発表の「株主優待制度(ポイント制株主優待)の新設に関するお知らせ」にある通り、当期末時点での株主還元施策に係る費用負担も予定されていることから、親会社株主に帰属する当期純利益以外の利益に係る通期業績予想数値の修正は、現時点では行いません。2025年8月期に係る更なる業績予想修正の要否は、第3四半期決算のタイミングで判断する予定です。

以上